

1/21(水)～25(日)
第34回北海道カーリング選手権大会



サンピラー交流館で行われ、男子10チーム、女子8チームがエントリー。22日から予選、25日に決勝トーナメントが行われ、名寄協会女子チームが3位の成績を残しました。

1/17(土)
北新区町内会でスノーランタン



「もちつき&スノーランタンの集い」が北老人クラブで開催。スノーランタンのほかに、自分たちで収穫したもち米を使用してもち大使ともちつきを行いました。

2/4(水)
冬の災害に備え防災訓練



午前には暴風雪時に対して、また午後は大規模停電時に対する訓練を実施。町内会や関係団体が参加し迅速な準備や対応ができるような体制を確認しました。

1/31(土)
児童センター「まめまき」



幼児から小学生まで20人が参加。紙芝居のあと、豆を入れるマスを作成。鬼が登場すると子どもたちは元気なかけ声とともに豆をまき、鬼を退治しました。

2/7(土)～8(日) 第31回ふうれん冬まつり



ふうれん冬まつりが風連仲町特設会場で開催されました。会場には7体の雪像が並び、7日の前夜祭は、風連御料太鼓の演奏からスタート。抽選会には多くの人々が集まり、最後に花火が打ち上げられました。8日の本祭は、サブ会場でジャンボ滑り台、スノーモービル試乗、トナカイそり遊びがオープンし多くの子どもたちが集結。メイン会場内では宝探しやビンゴゲーム、もちつき、歌謡ショーのほか、第3回全日本長靴飛ばし選手権が実施され、小学生の部と大人の部あわせて200人近くがエントリーし、ステージから勢いよく長靴を飛ばしました。

市ホームページ「フォトでお知らせ」、市公式facebookでもまちの話題をお知らせしています。ぜひご覧ください。

2/10(火) 第31回ちえぶん健康まつり



最初に防火や振り込め詐欺、認知症について講演があり、その後、会場内で栄養クイズや骨密度、足指力測定などのコーナーを設置。参加者は健康意識を高めました。

2/8(日)～10日(火) 台湾の高校生が来市



台北市立大理高級中學の高校生30人が教育旅行としてやってきました。北国博物館や天文台の見学、スキー体験のほか名寄高校で同校の生徒と交流しました。

2/13(金)～15(日) なよろ雪質日本一フェスティバル2015



初日には、開会式が行われ大雪像の制作にあたった陸上自衛隊名寄駐屯地から大雪像が引き渡されました。夜は、2月10日から競技が始まった雪像彫刻大会の結果発表。国際雪像彫刻大会ジャパンカップには小樽チーム、全日本学生対校スノーオブジェ競技会には韓国チームがそれぞれ優勝しました。2日目は道内グルメを楽しめる新イベント「ウィンターマルシェ in NAYORO」、犬ぞり、YOSAKOI演舞やバレンタインイベントを開催。3日目はもちつきやヒーローショーが行われ、多くの人々が会場に集まりイベントを楽しんでいました。

2/15(日) 第50回ふうれんスキー場まつり



なよろうも滑走!



52人の子どもたちが参加し、大回転競技では元気いっぱい滑走。このほかにスノーモービルや宝探しなどが行われ、子どもたちはイベントを楽しんでいました。

2/14(土) 北の天文字焼き2015



「天」の文字完成

道内外から約100人が点火プレゼンターとして参加。市内旭東の「太陽の丘」で書き順に合わせ順々に点火し、「天」の文字が完成すると花火が打ちあがりました。